

奨励賞 審査委員講評

仙台高等専門学校

交流をもたらす空間へ

定禅寺通りの樹々にくらべ、パース内のケヤキが「さびしろう」です。(遠藤)

秋田県立大曲工業高等学校

自然発生的 アニマルセラピー交流館

メルヘンチック(童話的)でかわいいが……建築的な要素が不足。(遠藤)

山形県立山形工業高等学校

山寺駅前から始まる 人・まち・歴史の物語

山寺をモチーフに、駅前の活性化。食事処棟とイベント棟との間(広場)の空間がよい。(遠藤)

栃木県立宇都宮工業高等学校

蔵ねこ ～保護猫と人との架け橋 大谷石とともに～

大谷石を題材に地域性もあり、動物を介しての発想がおもしろい。(遠藤)

群馬県立桐生工業高等学校

お散歩映画館 Film City KIRYU

地元の映画祭をヒントに、町並みの一角を野外映画館として点在させている。年に一度でも町の路地裏で一斉に会場したら、活性化になるし、面白い。(遠藤)

埼玉県立春日部工業高等学校

高齢者の楽園 ～趣味と暮らしの共遊～

それぞれの住棟の連携が見えない。コミュニティを育むという姿勢があればと思う。(森崎)

川崎市立川崎総合科学高等学校

集楽

住棟を間引くことでスペースを生む。このことはよかった。しかし、残し、活用をしている住宅のプランニングに楽しさや夢などの期待が持てないのが残念。(森崎)

山梨県立甲府工業高等学校

温かき杜 ～空き家から暮らし継ぐ温かき杜へ～

想定されているこれまでの9棟の住戸に空き

奨励賞 審査委員講評

家になってしまった理由が見えない。従後の幾何学的連結の展開が冷たく感じる。命の息吹が感じられるとよかったと思える。(森崎)

岐阜工業高等専門学校

毎日銭湯

消防署の役目を終え、もう一度地域を守る建物に生まれ変わる

旧消防署を災害時の活用まで考えた案。いいと思う。しかし、日常の利用との関連を今少し考えたかった。(森崎)

富山県立富山工業高等学校

にぎわいのマチ時間

～木賃アパートから小さな地域の再生へ～

構造体だけにはぎ取ったのはいい。しかし、外部空間だけでは、その用に供しきれない。用をなすためのリアリティが欲しかった。(森崎)

福井県立武生工業高等学校

ひまわり食堂

地域資源である里山景観としての棚田、独自の文化、景観が考えられている。コミュニティハウスを利用する人のイメージが欲しかった。壁を取り去ってしまわなくても開放的な使い方はできるのだが。(森崎)

滋賀県立彦根工業高等学校

三方笑顔

地域の子どもたちのための空間はお年寄りにとっても楽しいもの。笑顔あふれる工夫が満載されている提案である。(小野)

京都府立宮津高等学校

Come Back Miyazu Foods

失われつつある地元の名産品を復活させるといふ発想が興味深い。高齢者にとっても生きがいの持てる提案となっている。(小野)

奈良県立奈良朱雀高等学校

ラフォーレ 柳生の里

～緑と食とこれからと～

中学校の活用として農業という地域の環境を

活かした点が良い。農業から、食と緑に幅を広げた空間の楽しさが感じられる。(小野)

和歌山県立和歌山工業高等学校

商店から始まる

「新」機一転なまちづくり

現状分析をしっかり行っており、それに基づいて空間計画をしている点が良い。模型もわかりやすく、きめ細かな提案を行なっている。(小野)

岡山県立津山工業高等学校

不死町

～旧出雲街道の町屋

リノベーション計画～

これからの活用方法であるシェアハウスをさまざまな形で提案している点が良い。コミュニティを図る提案も細部で行なっており、交流の和の広がりを感じる。(小野)

広島県立福山工業高等学校

軛(共)につなぐ。

～可能性にあふれた町で 子どもの将来・大人の将来・軛の浦の未来～

中学校のリノベーションとして、温かい心で子どもを育てることができる住まいへの提案はとても興味深い。地域で人を育てるといふ貴重な考えが伺える。(小野)

山口県立柳井商工高等学校

サテライトオフィスで人口増加

現状を踏まえ、サテライトオフィスを提案している点は面白いが、提案図としての精度が上がるとうまい。(小野)

徳島県立科学技術高等学校

Dek Tok

河川敷の板張りの散策路というすでにある景観要素を用い、その空間と一体に考えた改修計画により、さらによりよい空間となっている点が良い。(小野)

愛媛県立松山工業高等学校

故郷 夕風のまち

民宿「夕風」が地域の拠点となり、そのことが

もたらずであらう波及効果をもう少し表現されるとよいと感じた。(川嶋)

有明工業高等専門学校

地域の人、地域の人による、地域の人のためのステージ

駅周辺の住環境や人の流れ、時事的な側面からの提案であるが、交流スポットの軸となる提案がもう少し幅広いと感じた。(川嶋)

佐賀県立唐津工業高等学校

祈りの島「MADARA」

～若年者定住計画～

既存建築物を増改築し、離島体験のインターン生の拠点としているが、移住するためのきっかけとなる提案が物足りなく感じた。(川嶋)

長崎県立大村工業高等学校

シェアターミナル

過去の時代も現代も中継点として活躍している街に新たな計画を入れ込んだ点が面白い。しかしながら、もう少し図面上で設計表現や工夫が必要であると感じた。(川嶋)

熊本県立球磨工業高等学校

田舎に泊まらんね?

建物の利活用からくる地域の可能性や人手不足の農業問題に対する改修後の建物が与える影響を表現が必要。建物のリノベーション内容の設計表現が少ない。(川嶋)

大分県立大分工業高等学校

Hobby School

～創作と道楽の空間～

新たな街の起爆剤としての廃校利用計画であるが、旧校舎を取り巻く街の状況や地域産業、地域の資源との関わり方の提案が欲しい。(川嶋)

鹿児島県立薩南工業高等学校

つながり、つながる、地域の思い

ロケーションのよい丘上の廃校を中心にインフラを再編する計画としているが、エリアに住む地域住民と建物利用者の接点があればよいと思う。(川嶋)